

ニュース

News

HOME > News > 「物流会社の梱包資材に採用：長纖維セルロース強化樹脂でCO₂削減と強度を両立」をWEBサイトに公開

2025

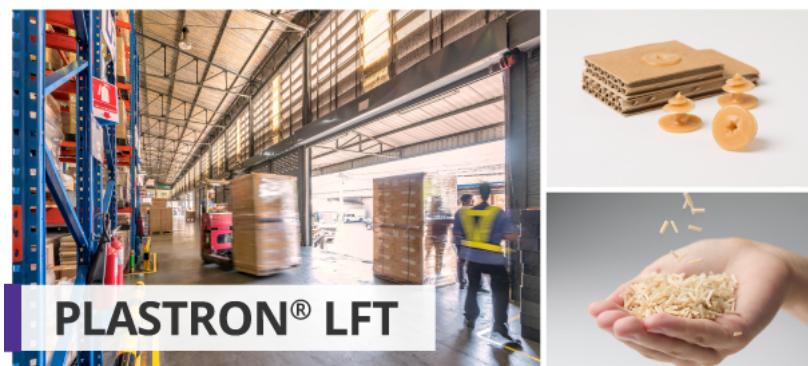
NEWS

2025.07.09

「物流会社の梱包資材に採用：長纖維セルロース強化樹脂でCO₂削減と強度を両立」をWEBサイトに公開

ポリプラスチックス

ポリプラスチックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮本 仰、以下、ポリプラスチックス）は、「物流会社の梱包資材に採用：長纖維セルロース強化樹脂でCO₂削減と強度を両立」を自社サイトに公開しました。



この度、物流企業である浅川組運輸様の梱包資材「エムネジ®」に当社の環境対応グレードPLASTRON® LFT長纖維セルロース強化樹脂が採用されました。

<https://www.polyplastics-global.com/jp/approach/36.html>

エムネジ®は、輸送用の強化段ボールを留める樹脂製の梱包資材です。金属製の留め具は、取り付ける機具が限定され熟練された作業が求められる場合がありますが、エムネジ®は電動ドライバー等で簡単に取り付けができるため、作業効率を高めることができます。また、ネジの先端が飛び出ることがないため、作業時や輸送時の安全性にも考慮された製品です。

長纖維セルロース強化だから実現可能：高い衝撃強度と優れた剛性

輸送用の梱包資材は、輸出時に使用されるケースもあり、厳しい物流環境下で耐えることのできる強度が求められます。しかし、一般的にバイオマス素材は強度が低いという課題があります。

当社のPLASTRON® LFT長纖維セルロース強化樹脂は、長纖維のセルロースを使用しているため、より高い衝撃強度と優れた剛性を出すことができます。

環境面では、このセルロース纖維は植物由来のサステナブルな素材であり、さらに焼却時はガラス纖維や金属と異なり残渣が発生しないため、産業廃棄物削減につながる「サーマルリサイクル」を可能にします。

■ 今後の展望

バイオマス原料である木材由来のセルロースを活用したPLASTRON® LFTは3タイプのグレードをご用意しています。それぞれのタイプの特長や物性情報等の詳細は、当社Webサイトのダウンロード資料をご覧ください。当社ではPCR材（ポスト・コンシューマ・リサイクル材）を活用した新グレードの開発にも取り組んでおり、さらなる環境負荷低減を目指しています。

■ 本記事に関連するSDGs目標



ニュース一覧



ソリューション

製品紹介

用途例

技術サポート

取組事例

企業情報

- ポリプラのエンプラ

- DURACon® POM

- 自動車

- 技術サポート：

研究開発部（R&D）

- 技術サポート

- DURANEX® PBT

- 携帯電話

- オンラインテクニカル

- Global事業展開

- DURAFIDE® PPS

- プリンター

サポート：WEB@TSC

- LAPEROS® LCP

- 化粧プラシ

取組事例

企業情報

ソリューション

企業情報

製品紹介

会社概要

ニュース

沿革

ソリューション

沿革

製品紹介

沿革

ニュース

沿革